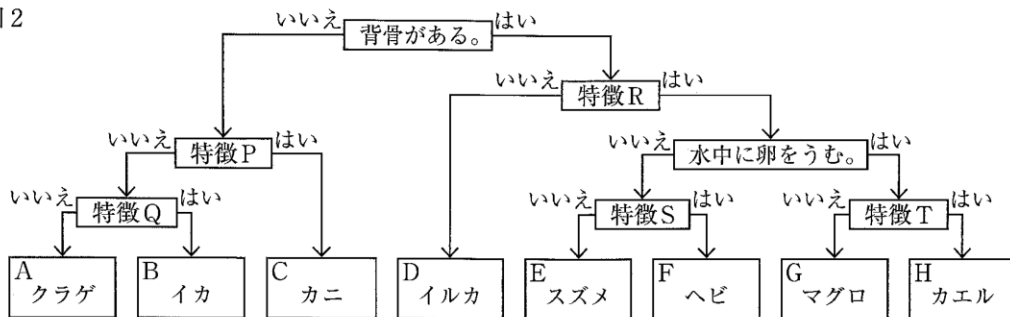


- (2) 図2は、8種類の動物を□の中の特徴に着目して、あてはまる場合は「はい」、あてはまらない場合は「いいえ」で答えていくことで、A～Hの8つのなかまに分類したものです。これについて、あとの各問いに答えなさい。

図2



- ① 背骨がない動物を何動物とといいますか。名称を答えなさい。
- ② 図の特徴P、Qには次のいずれかの特徴が1つずつあてはまります。特徴P、Qにあてはまるものとして最も適当なものはどれですか。それぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 内臓を包む外<sup>まく</sup>とう膜がある。

イ 内臓を包む外骨格がある。

ウ 全身をおおう外<sup>まく</sup>とう膜がある。

エ 全身をおおう外骨格がある。

- ③ 図のように特徴QでAとBの2つのなかまに分類するとき、a Bのなかまを何動物といいますか。名称を答えなさい。また、次のうち、b Bのなかまに分類される動物はどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア アサリ      イ クモ      ウ ミミズ      エ ウニ      オ トンボ

- ④ 図の特徴R～Tには、次のいずれかの特徴が1つずつあてはまります。特徴R～Tにあてはまるものはどれですか。それぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 卵生である。

イ 胎生<sup>たいせい</sup>である。

ウ 肺で呼吸することがある。

エ えらで呼吸する。

オ 体表がうろこでおおわれている。

カ 体表が毛でおおわれている。

- ⑤ 次のうち、図のD、F、Hのなかまに分類される動物の組み合わせとして最も適当なものはどれですか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア イモリ・ウナギ

イ イモリ・サンショウウオ

ウ ウナギ・メダカ

エ カメ・ペンギン

オ カメ・ヤモリ

カ クジラ・コウモリ

キ クジラ・メダカ

ク コウモリ・ハト

ケ サンショウウオ・ヤモリ

コ ハト・ペンギン

- (2)②③ 特徴Pは、C(節足動物)とそれ以外を分けるので、エです。特徴Qは、B(軟体動物)とそれ以外を分けるので、アです。Bの軟体動物には、イカやアサリなどがいます。Cの節足動物には、カニなどの甲殻類<sup>こうかく</sup>のほかに、クモのなかま、トンボなどの昆虫類<sup>こんちゅう</sup>、ムカデのなかまなどがいます。

- ④ 特徴Rは、D(哺乳類<sup>ほにゅう</sup>)とそれ以外を分けるので、アです。特徴Sは、E(鳥類)とF(は虫類)を分けるので、オです。特徴Tは、G(魚類)とH(両生類)を分けるので、ウです。両生類は、幼生はえらと皮膚、成体は肺と皮膚で呼吸します。

- ⑤ Dにはクジラ・コウモリ(カ)、Eにはハト・ペンギン(コ)、Fにはカメ・ヤモリ(オ)、Gにはウナギ・メダカ(ウ)、Hにはイモリ・サンショウウオ(イ)が分類されます。

①	む せきつい 無脊椎		動物
②	P	エ	Q ア
	a	なんたい 軟体	
(2) ③	b	ア	動物
④	R	ア	S オ T ウ
⑤	D	カ	F オ H イ